

第4章 望ましい環境像と基本目標

1. 望ましい環境像

「大井町環境基本条例」の基本理念及び本町の環境特性と課題を踏まえ、町民が安全で健康かつ文化的な生活を営むことのできる健全で恵み豊かな環境を維持しつつ、これを将来の世代へ継承していくことができる「おい」を築いていくため、本町がめざす望ましい環境像を次のように定めます。

■望ましい環境像

豊かな環境の中で生き生き暮らすカーボンニュートラルなまち おおい



2. 基本目標

本町がめざす望ましい環境像の実現に向けて、前章で挙げた課題を考慮し、これからの基本目標を設定し、施策につなげていきます。

環境分野	分類	課題	基本目標
自然環境	水	①河川や用水路の水辺環境の次世代への保全・継承 ②湧水箇所周辺の保全、水源となる森林や農地の保全・維持	『かけがえのない自然環境を保全していくまち』 美しい水辺や緑、多様な生物が生息・生育する自然空間を保全し、未来へ継承していくまちを目指します。
	緑	①農地の保全と遊休農地の有効活用 ②水源林となる樹林地等の保全・管理 ③里山（雑木林）における間伐等の管理と活用の促進 ④まちなかの緑化の推進	
	生き物	①樹林、里山（雑木林）、農地等の環境の保全・維持 ②水辺に生息する生き物や渡り鳥の生息環境の保全・維持 ③有害鳥獣の駆除	
	景観	①美しい景観の保全	
生活環境	大気	①公共交通機関の利用とマイカー利用の抑制の推進 ②無用な野焼きの抑制	『健康で安全安心に暮らせるまち』 町民が安全安心に暮らせて、身の回りにごみがない美しいまちを目指します。
	水質	①継続的な水質調査の実施と合併処理浄化槽の設置の促進	
	公園	①幅広い町民に親しんでもらえる空間の創出 ②「おいおいゆめの里」への来場者が増えるような特色ある施設の整備・維持管理	
地球環境	ごみ	①分別収集や資源回収の推進、3Rの徹底等による廃棄物の減量化 ②プラスチックごみの削減や使い捨て型のライフスタイルの見直し ③資源ごみ回収を実施する団体の掘り起こし ④段ボールコンポストの普及に向けた周知徹底 ⑤不法投棄の防止に向けた周知・啓発	『資源循環をすすめる環境負荷が少ないまち』 ごみの削減と資源化を着実に進めていくまちを目指します。
	食品ロス	①食品ロス量に関する定期的な調査の実施 ②食品ロスの削減に関する情報発信及び周知・啓発	

環境分野	分類	課題	基本目標
地球環境	気候変動への適応	①自助・共助の重要性に対する意識啓発 ②夏期における注意喚起や屋外イベント等での対応ルールの検討などの熱中症対策	『カーボンニュートラルをめざして行動をおこすまち』 地球のことを考えて二酸化炭素の発生を抑制し、『ゼロカーボン』を着実に進めていくまちを目指します。
	再生可能エネルギー	①太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入の推進	
	温室効果ガス排出量の削減	①中長期的な温室効果ガス排出量の削減とカーボンニュートラルを目指したロードマップの検討 ②町行政による率先した省エネ、節電等の取り組みと情報発信	
環境教育・環境保全活動	環境保全活動	①感染症にも配慮・工夫した各種イベントの開催 ②環境教育の実践と子ども環境サミットのような体験・話し合う場の検討 ③環境出前講座の講師、環境リーダーの人材確保	『環境パートナーシップの形成をはかるまち』 次世代を担う若者たちの手本として、一人ひとりが環境への負荷を少なくする行動を実践していくまちを目指します。
	環境教育	①効果的なPR方法や活動内容等の検討 ②活動を継続できるような支援や協力体制の確立、新規活動団体の掘り起こし	

環境像の実現をめざす

■大井町がめざす環境像

豊かな環境の中で生き生き暮らすカーボンニュートラルなまち おおい

施策の展開